

様式第1（第3条関係）（表面）

特定施設（有害物質貯蔵指定施設）設置（使用、変更）届出書

年 月 日

奈良市長 殿

住 所

氏 名

届出者の住所・氏名・電話番号を
記入（押印不要）

（氏名又は名称及び住所並びに法人にあつてはその代表者の氏名）

電話番号

水質汚濁防止法第5条第1項、第2項又は第3項（第6条第1項又は第2項、第7条）の規定により、特定施設（有害物質貯蔵指定施設）について、次のとおり届け出ます。

工場又は事業場の名称		〇〇自動車株式会社奈良工場	※整理番号	
工場又は事業場の所在地		〒〇〇〇 - 〇〇〇〇 奈良市〇〇〇 Tel 〇〇〇	※受理年月日	年 月 日
第5条第1項関係	特定施設の種類	70の2 自動車分解整備事業の用に供する洗車施設	※施設番号	
	有害物質使用特定施設の該当の有無	有 <input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/>	※審査結果	
	△特定施設の構造	別紙1のとおり。	※備考	
	△特定施設の設備（有害物質使用特定施設の場合に限る。）	別紙1の2のとおり。		
	△特定施設の使用の方法	別紙2のとおり。		
	△汚水等の処理の方法	別紙3のとおり。		
	△排出水の汚染状態及び量	別紙4のとおり。		
	△排出水の排水系統別の汚染状態及び量	別紙5のとおり。		
△排出水に係る用水及び排水の系統	別紙6のとおり。			
第5条第2項関係	有害物質使用特定施設の種類			
	△有害物質使用特定施設の構造	別紙7のとおり。		
	△有害物質使用特定施設の使用の方法	別紙8のとおり。		
	△汚水等の処理の方法	別紙9のとおり。		
	△特定地下浸透水の浸透の方法	別紙10のとおり。		
	△特定地下浸透水に係る用水及び排水の系統	別紙11のとおり。		

様式第1 (第3条関係) (裏面)

第5条第3項関係	有害物質使用特定施設又は有害物質貯蔵指定施設の別	<input type="checkbox"/> 有害物質使用特定施設 <input type="checkbox"/> 有害物質貯蔵指定施設		
	△有害物質使用特定施設又は有害物質貯蔵指定施設の構造	別紙12のとおり。		
	△有害物質使用特定施設又は有害物質貯蔵指定施設の設備	別紙13のとおり。		
	△有害物質使用特定施設又は有害物質貯蔵指定施設の使用の方法	別紙14のとおり。		
	△施設において製造され、使用され、若しくは処理される有害物質に係る用水及び排水の系統又は施設において貯蔵される有害物質に係る搬入及び搬出の系統	別紙15のとおり。		

- 備考
- 1 特定施設の種類の欄及び有害物質使用特定施設の種類の欄には、令別表第一に掲げる号番号及び名称（指定地域特定施設にあつては、名称）を記載すること。
 - 2 有害物質使用特定施設の該当の有無の欄には、該当するものにレ印を記入すること。なお、有害物質使用特定施設に該当しない場合には、別紙1の2を提出することを要しない。
 - 3 有害物質使用特定施設又は有害物質貯蔵指定施設の別の欄には、該当する施設にレ印を記入すること。
 - 4 △印の欄の記載については、別紙によることとし、かつ、できる限り、図面、表等を利用すること。
 - 5 ※印の欄には、記載しないこと。
 - 6 排水の排水系統別の汚染状態及び量については、指定地域内の工場又は事業場に係る届出書に限って欄を設けること。
 - 7 変更届出の場合には、変更のある部分について、変更前及び変更後の内容を対照させること。
 - 8 届出書及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本産業規格A4とすること。

特定施設の構造

工場又は事業場における施設番号	A（自動洗車機）	B（高圧洗浄機）
特定施設番号及び名称	70の2 自動車分解整備事業の用に供する洗車施設	70の2 自動車分解整備事業の用に供する洗車施設
型 式	(型番)	(型番)
構 造	別図①のとおり	別図②のとおり
主要寸法	別図①のとおり	別図②のとおり
能 力	〇〇ℓ/h	△△ℓ/h
配 置	別図1のとおり	別図1のとおり
設 置 年 月 日	年 月 日	年 月 日
工事着手予定年月日	〇〇年 〇〇月 〇〇日	〇〇年 〇〇月 〇〇日
工事完成予定年月日	△△年 △△月 △△日	△△年 △△月 △△日
使用開始予定年月日	□□年 □□月 □□日	□□年 □□月 □□日
その他参考となるべき事項		

- 備考 1 配置の欄には、当該特定施設及びこれに関連する主要機械又は主要装置の配置を記載すること。
- 2 その他参考となるべき事項の欄には、当該特定施設が有害物質使用特定施設に該当する場合には、施設の床面及び周囲の構造等を記載すること。

別紙1の2 (※有害物質使用特定施設に該当しない場合は提出不要)

特定施設の設備

工場又は事業場における施設番号		
特定施設番号及び名称		
設 備		
構 造		
主要寸法		
配 置		
設 置 年 月 日	年 月 日	年 月 日
工事着手予定年月日	年 月 日	年 月 日
工事完成予定年月日	年 月 日	年 月 日
使用開始予定年月日	年 月 日	年 月 日
その他参考となるべき事項		

- 備考 1 有害物質使用特定施設に該当しない場合には、本様式を提出することを要しない。
- 2 配置の欄には、当該特定施設の設備の配置を記載すること。

特定施設の使用の方法

工場又は事業場における施設番号	A (自動洗車機)		B (高圧洗浄機)		
特定施設号番号及び名称	70の2 自動車分解整備事業の用に供する洗車施設		70の2 自動車分解整備事業の用に供する洗車施設		
設置場所	別図1のとおり		別図1のとおり		
操業の系統	別図2のとおり		別図2のとおり		
使用時間間隔	〇〇 : 〇〇 ~ △△ : △△		□□ : □□ ~ □□ : □□		
1日当たりの使用時間	○時間		▲時間		
使用の季節的変動	なし		なし		
原材料(消耗資材を含む。)の種類、使用方法及び1日当たりの使用量	水性ワックス ○〇ℓ 中性洗剤 ○〇ℓ		なし		
汚水等の汚染状態	種類・項目	通常	最大	通常	最大
	pH				
汚水等の量 (m ³ /日)	通常	最大	通常	最大	
	数値を記入				
その他参考となるべき事項					

備考 汚水等の汚染状態の欄には、当該特定事業場の排水に係る排水基準に定められた事項について記載すること。

汚水等の処理の方法

工場又は事業場における施設番号	油水分離槽				浄化槽				
処理施設の設置場所	別図 1 のとおり				別図 1 のとおり				
設置年月日	年	月	日	年	月	日	年	月	日
工事着手予定年月日	〇〇年	〇〇月	〇〇日	〇〇年	〇〇月	〇〇日	〇〇年	〇〇月	〇〇日
工事完成予定年月日	△△年	△△月	△△日	△△年	△△月	△△日	△△年	△△月	△△日
使用開始予定年月日	□□年	□□月	□□日	□□年	□□月	□□日	□□年	□□月	□□日
種類及び型式	4槽式油水分離槽 (型番)				合併浄化槽 (型番)				
構造	FRP製				FRP製				
主要寸法	別図③のとおり				別図④のとおり				
能力	〇〇m ³ /h				〇人槽				
処理の方式	浮上式分離方式				担体流動ろ過循環				
処理の系統	別図 2 のとおり				別図 2 のとおり				
集水及び導水の方法	別図 1 のとおり				別図 1 のとおり				
使用時間間隔	随時				随時				
1日当たりの使用時間	24時間				24時間				
使用の季節変動	なし				なし				
消耗資材の 1日当たりの 用途別使用量									
汚水等の 汚染状態 及び 量	種類・項目	通常		最大		通常		最大	
		処理前	処理後	処理前	処理後	処理前	処理後	処理前	処理後
	pH								
	BOD								
	COD								
	SS								
n-ヘキサン									
量 (m ³ /日)	数値を記入								
残さの種類、1月間の種類別生成量及び処理方法	廃油・汚泥 〇m ³ ・フィルター交換 産業廃棄物処理業者に依頼 (〇回/年)				汚泥 〇m ³ 浄化槽清掃業者に依頼 (〇回/年)				
排出水の排出方法	排水口①→側溝→〇〇川→★★川				排水口②→側溝→■川→★★川				
その他参考となるべき事項									

- 備考 1 汚水等の汚染状態の欄には、当該特定事業場の排出水に係る排水基準に定められた事項について記載すること。
2 排出水の排出方法の欄には、排水口の位置及び数並びに排出先を含め記載すること。

排水水の汚染状態及び量

工場又は事業場における施設番号		排水口①		排水口②	
排出水の汚染状態	種類・項目	通常	最大	通常	最大
	pH				
	BOD (mg/L)				
	COD (mg/L)				
	SS (mg/L)				
	nヘキサン抽出物質 (mg/L) 鉱油類				
	nヘキサン抽出物質 (mg/L) 動植物油脂				
	大腸菌群数 (個/cm ³)				
	窒素含有量 (mg/L)				
	りん含有量 (mg/L)				
	排水水の量 (m ³ /日)	通常	最大	通常	最大
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">数値を記入</div>				
その他参考となるべき事項					

備考 排水水の汚染状態の欄には、当該特定事業場の排水水に係る排水基準に定められた事項について記載すること。

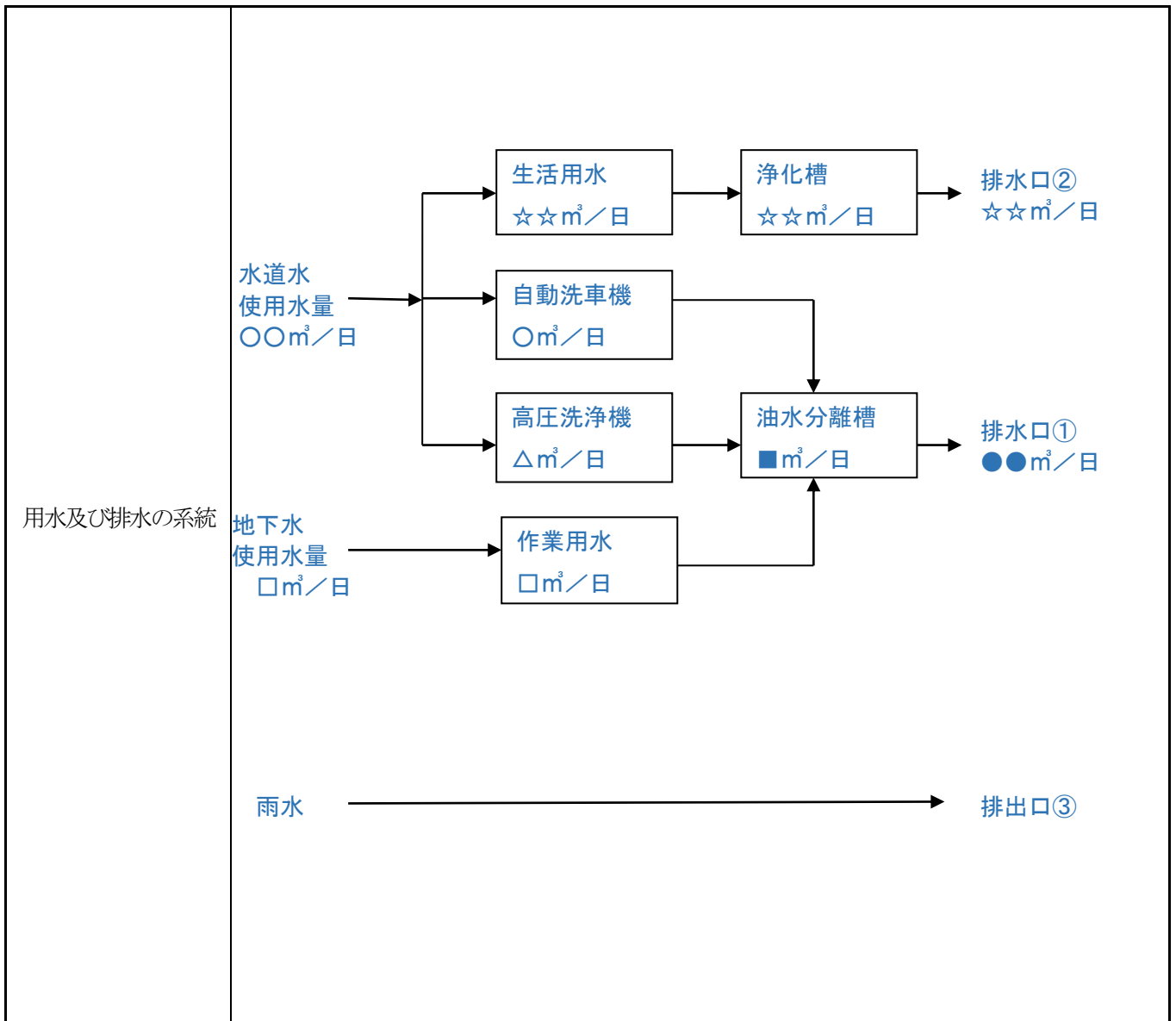
排水水の排水系統別の汚染状態及び量

										指定項目の別					
業種 その他の区分	汚染状態 (mg/L)		水 量 (m ³ /日)						汚濁負荷量 (kg/日)		※				
	通常	最大	通常	最大	Q _{co} Q _{ci} Q _{cj}			通常	最大						
					通常	最大	通常			最大					
特定排水															
合 計															
特定排水以外の排水	汚染状態 (mg/L)		水 量 (m ³ /日)		汚濁負荷量 (kg/日)										
	通常	最大	通常	最大	通常	最大									
合 計															
その他のべき参考事項															

備考

- 1 本紙の記載にあたっては、指定項目ごとに作成すること。
- 2 指定項目の別の項、汚染状態の項及び汚濁負荷量の項には、指定項目について記載すること。
- 3 窒素含有量について記載する場合には、「Q_{co}」を「Q_{no}」と、「Q_{ci}」を「Q_{ni}」と読み替え、Q_{cj}の項には記載しないこと。
- 4 リン含有量について記載する場合には、「Q_{co}」を「Q_{po}」と、「Q_{ci}」を「Q_{pi}」と読み替え、Q_{cj}の項には記載しないこと。
- 5 ※印の欄には記載しないこと。

用水及び排水の系統



用途別 用水使用量	用途	使用水	用水使用量(m³/日)
	生活用水	水道水	☆☆m³/日
	洗車用水(自動洗車機)	水道水	〇m³/日
	洗車用水(高圧洗浄機)	水道水	△m³/日
	作業用水	地下水	□m³/日